

新たな種まきの年に

会長 斎藤 寛

立川国際友好協会のボランティア活動も24年目を迎えました。今年も、「楽しく、仲良く、元気よく」、を合言葉に日本語学習を通して心と心の国際交流・多様な異文化理

解を深め、多文化共生社会を推進するボランティア団体として一層の発展を志向して参りたいものです。

皆様のご健勝とご活躍を切にご期待申し上げます。今年は従来の松中教室が、西砂教室と名称を替えて西砂学習館でも学習活動を展開する事になりました。



なりました。

登録ボランティアの方も3教室で約90名と増加し、受講生も多国籍化と多様化が進み増加傾向にありますので、受講生のニーズに対応した個別指導のあり方が益々必要になって参りました。日頃の研修と指導方法の工夫が、組織としても個人としても大切になって来ているものと考えます。今年度の重要課題と受け止めております。

更に今年は、受講生等在住外国人市民と気軽にお茶飲み話ができるような「交流サロン」の開設をしたいものと構想しております。

いろいろアイデアがありましたら積極的にお聞かせ頂ければ幸いです。私はボランティア活動を次の様に集約しております。

ボランティア活動は、基本的には第1に個人の自由意思による自主的な活動でなければなりません。つまり自主的・主体的なものです。

第2は、全ての人が人間らしく豊かに生きる為に、みんなの為の活動であるべきです。つまり社会性と連帯性が求められます。第3に報酬とは無関係に取り組む、見返りを求めない活動であるべきです。つまり、無給性・無償性であるべきと考えます。

新年にあたり改めて己のボランティア活動のあり方について再考し・見直すべき点は、見直してみても如何でしょうか。新しい種まきの為にも。

イヤー エンド パーティー 開催

企画渉外部長 近藤 誠

年末を彩る恒例のイヤーエンドパーティが、2015年12月19日(土)に柴崎学習館で開催されました。

来場者の出足は順調で、ボランティア50名を含む総数は約200人、昨年に比べおよそ30~40人程多く、満足に着席出来ない来場者も見受けられました。

開会宣言は会長の手品で皆を沸かせました。会場の後ろ壁際にはボランティアと受講生と一緒に作った調理品がずらりと並び、例年通りのチキンカレー、けんちん汁等の他、今年はココナツカレー、マカロニサラダ、フルーツポンチも初登場しました。おまけにたくさんのピザパイの差し入れもありました。更に見渡すとサンタ服の男女がおり、これまた初登場の綿飴とポップコーンはその場で作るため給食台の周りは大賑わいでした。しばらくして舞台では、



開幕直後の元受講生の熱演

今年も元受講生による美声で開幕しました。それに続き松中教室受講生による

バトンガールのドリル、木曜クラスボランティアによる風船演出付き混成合唱、前半の部の最後はフラガールがハワイアンを三曲連続披露しました。後半は暗闇の中での幻想的影絵、土曜クラス全員による器楽生演奏とダンス付きの混成合唱。同じく

土曜クラスのバンドが復活の生演奏、と続きお



土曜教室全員による合唱と演奏

次は本場コロンビアのラテンの曲、そしてアッと驚くセクシな衣装を纏った女性のダンス。これは初登場。最後はフラガール総出でご指導の締めめの東京音頭、そして当たって楽しい福引で幕を閉じました。調理と芸能に携わった皆さん、お疲れ様でした！

☆☆海外での体験☆☆

“コピー”は“コーヒー”??

土曜教室 小林 保

皆さんは、海外で病院に入院したことがありますか？
2年半程前、韓国、釜山の病院に1週間程過ごすことになりました。

日本近海の船旅に行った時のことです。夜に華麗なアイスショーが行われるアイススケートリンクは、昼、乗船客に解放されます。そのリンクで妻が転倒し左手首を複雑骨折しました。船内の診療所で応急処置を行いました、手術が必要とのことで釜山港から救急車で30分程の病院に運ばれました。翌日、手術も無事に終わり、医師に感染症を防ぐために行う点滴で体力がかなり消耗するため1週間程の入院が必要だと告げられました。病室は個室で、私は付添い者用のベッドを使用しました。

保険会社から旅行保険の手続きをするためにパスポートと旅行の日程表の写しが必要だと連絡があり、病院の受付に行き、カウンター内にいる中年女性にコピーをとりたい旨を告げると、その女性は私の腕をとり自動販売機の所に連れて行き、缶コーヒーを指さします。私の話す“コピー”は韓国人には“コーヒー”に聞こえるようで何回言っても



通訳してくれた青年

同じことの繰り返しです。その様子を見ていた韓国男性が助けてくれました。彼は肩の骨折のため入院中で、日本での留学経験もあり、以後私たちのために何度となく通訳をしてくれ本当に助かりました。

釜山は港街でありながら、この病院にはめったに外国人は入院しないらしく、すぐに日本人が入院していることが病院内に広まったようです。お蔭で駐車場の管理人や病院



左から駐車場の管理人、受付の女性、売店主

内の売店主の男性などとも知り合いになり、毎朝、彼らと一緒に病院の職員食堂で食事を取り、病院内を案内してもらうようになりました。

日本帰国の際に看護師の同伴が必要との話が広まると、日本に旅行できるとのことで、数多くの看護師が希望したようですが、最終的には保険会社が選んだソウルにある病院の看護師が同伴することになりました。彼女は優秀な看護師で医学的な知識は勿論のこと、英語、日本語が堪能な韓国人です。看護師、旅行会社の女性、妻、私の4名一行で帰国です。空港ではVIP専用

のラウンジで待機し、出国ゲートでは長い列に並ぶ必要もなく特別ゲートを通ることができたことは爽快でした。看護師と妻はビジネスクラスで残念ながら私はエコノミーでした。

釜山の病院から空港までの車、出国の手続き、航空券、日本で再入院する病院、成田から病院までの車等、全て保険会社がアレンジしてくれ本当に助かりました。全ての手続きを海外で自分だけでやるのは本当に大変です。

病院内で退屈することなく、多くの韓国人と知り合うことができたのは、“コピー”を“コーヒー”と聞き違えた騒動のお蔭かもしれません。

TIFATIFATIFATIFATIFATIFATIFA

☆☆受講生の故郷での思い出☆☆

土曜教室

(敬称略)

氏名： ハル ヤンティ 女性 20歳代

生まれ育った所：インドネシア ボゴール

来日した時期：2014年9月

故郷での思い出：

私の高校は自宅から4km程の所にあり毎日、バスで通



学しました。授業は午前8時から午後3時までで、休日は日曜日のみでした。昼食は学校の食堂でミートボールや焼きそばをよく食べました。時々、家で弁当を作ることもあり、玉子ごはんが好きでした。得意な科目は国語(インドネシア語)で、嫌いな科目は数学でした。

氏名：ファビ マリコ(マリコは姓) 女性 20歳代

故郷：ベナン(西アフリカ) カラビ

来日：2015年9月

故郷での思い出：

ベナンでは、バイクで2時間かけて高校に通っていました。1クラス30名ほどで、女子生徒のほうが多かった



です。私は数学が嫌いでしたが、語学は好きで英語とドイツ語をとっていました。高校卒業後は、フランス語学校に進学しました。高校では年1回フェスティバルが開催され、みんなで盛り上がりました。家では、二人の妹とよく歌を歌いました。日本でもカラオケを楽しんでいます。

氏名： 宋 志偉（ソウ・シエイ）男性 20代

生まれ育った国、都市名：中国 ハルビン

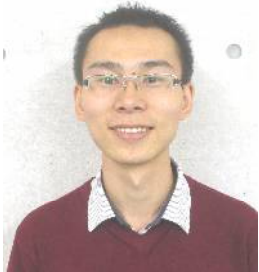
来日した時期：2015年8月26日

日本に来る前にしていた仕事：

私の故郷は中国の一番北のハルビンですが、大学卒業後、中国の上海で働いていました。自動車のエアバッグとハンドルの設計を担当しました。会社の寮に住み、週末は

休みですが、残業で毎日8時半から21時まで働きました。

故郷で桜日本語学校に行って、日本語を勉強しました。今年の8月26日に日本に来て飛行機の内装の設計の仕事をしています。忙しいですけど、楽しいです。



氏名：袁 桂霞（ユウエン・クイシ）女性 40歳代

生まれ育った所：中国 吉林

来日した時期：2011年3月

故郷での思い出：

中学校は自宅から歩いて20分程のところにありました。

授業は午前七時半から午後3時までで昼休みが1時間半程あるため、昼食は自宅に戻り食べました。冬は非常に寒く（一番寒い時は-20℃程）で、雪も20cm程積り通学は大変でした。好きな科目は

語文（国語）でした。



氏名：白 春鶴（ハク・ハルツル）男性 20代

生まれ育った所：中国 海城

来日した時期：2015年9月

日本に来る前にしていた仕事：自動車設計

2011年大連民族大学を卒業した後、中国の自動車デザイン会社で仕事をしていました。私が初めて設計に参加

した車、HAVAL H6 COUPEが2015年4月に発売されました。今とても人気があります。日本に来てからは飛行機の設計をしています。休みの時は友達と日本の有名な所に観光します。日本の観光地は本当に美しいので

大好きです。



氏名：趙 静（チョウ・セイ）女性 30歳代

生まれ育った所：中国 大連

来日：2016年1月2日

故郷での思い出：

私は、映画がだいすきで、大連でIT社員として働いていた時も暇があれば、映画をよく見に行きました。

大連の大きな映画館4か所のメンバーカードをすべて持

っています。このメンバーカードを使うと”大割引”があります。例えば、通常60～80元のところ大体25～35元で見ることができます。

来日してすぐ新宿の映画館にスターウォーズを見に行きました。日本語吹替えより字幕のほうが私には分かりやすいです。座席は大連の方が少し広いと思いました。



氏名：グエンファン グン・男性・30歳代

生まれ育った所：ベトナム ハティン

来日した時期：2015年3月頃

日本に来る前にしていた仕事：

母国では、大工として家具を制作していました。家業が大工で自宅兼職場のため朝早く（7時頃）から仕事を始めて17時頃まで働いていました。現在日本で技能修習生として大工の修行をしています。日本語が難



しくて苦労しています…。

氏名：チャンヴァン キエン・男性・30歳代

生まれ育った所：ベトナム ハナム

来日した時期：2015年3月頃

日本に来る前にしていた仕事：

母国では、大工として働いていました。朝8時から夜24時までを、交代制で勤務していました。コンクリートやPCを使った仕事です。職場へはバイクで1時間ほどの距離でした。グンさんと同じく、現在日本で



技能修習生として大工の修行をしています。

今は日本語の勉強を頑張っています。

☆☆TIFA 2016年度 新役員☆☆

新しい方法で行われた選挙で木曜教室6名、土曜教室5名、西砂教室1名、計12名の役員が選出されました。11月28日に開催した運営委員会にて、互選により2016年度のTIFA役員は以下の通りとなりました。

(敬称略)

会長	斎藤 寛 (留任)
副会長	近藤 誠 (新任 前企画渉外部長) 橋本 溪一 (新任 元土曜教室部長)
事務局長	赤嶺 令子 (新任 前副会長)
会計部長	松本 久 (留任)
企画渉外部長	増田 正道 (新任 元事務局長)
広報部長	小林 保 (留任)
日本語教室部長	
木曜	小木曾 夏樹 (留任)
土曜	的場 正道 (留任)
西砂	佐藤 公男 (留任)
会計監査	佐藤 達夫 (新任) 長屋 多美子 (新任 元会長)

TIFATIFATIFATIFATIFATIFATIFA

☆☆西砂教室の近況☆☆

去年まで松中小学校を借りて行われていた松中教室は今年から西砂学習館で行われることとなりました。教室の名前もTIFA西砂教室にかわりました。



1月講師月例会議

1月9日土曜日に2016年初めの西砂教室が開かれました。初めての場所なので来るときに迷ったりしないかと心配で

したが受講生、ボランティア講師22名受講生25名合わせ

て47名の参加で無事授業を終わることができました。

この教室は大体毎週新しい受講希望者があ



授業風景

ますが、1月からは講師も新しく3人増えましたし子供の受講生もいますので老若男女にぎやかな新しい年を迎えています。

TIFATIFATIFATIFATIFATIFATIFA

ランチパーティー (木曜教室)

2015年12月17日、11時30分に授業を終えると、3階の作業室に一同が会し、2日後に迫ったイヤー エンド パーティーのための合唱の練習をしました。毎週重ねてきた練習を終えてから恒例の、学期末ランチパーティーを行ないました。テーブルには、スタッフが用意してくれた軽食のほかにも、持ち寄りの手料理やデザートがたくさん並びました。どれもみな、おいしくいただきながら歓談し、なごやかなひとときを過ごすことができました。



☆☆TIFA 会員動向☆☆

(敬称略)

【入会者】

木曜：なし

土曜：片野 和江

西砂：安藤 信行 永澤 正孝、中田勇人、
山崎 員弘 (木曜教室兼務)

【退会者】

木曜、土曜、西砂：なし

【休会者】

木曜、土曜、西砂：なし

TIFATIFATIFATIFATIFATIFATIFA

☆☆今後の予定☆☆

土曜教室 節分：1月30日

土曜教室 ひな祭り：2月27日

土曜教室 スピーチ大会：3月26日

木曜教室 ボランティア研修会：2月18日、25日